

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
FOLFIRI+AFL	14日間	中等度催吐性リスク(アプレピタント併用)

輸液セット
インラインフィルター

滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
	アプレピタント	125mg	1×化学療法60~90分前		●														
	アプレピタント	80mg	1×朝			●	●												
1	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg/50mL 3.3mg	メイン	15分	●														
2	アフリベルセプト* 生理食塩液	4mg/kg 100mL	メイン	1時間	●														
3	レボホリナート 5%ブドウ糖	200mg/m ² 250mL	メイン	2時間	●														
	イリノテカン** 5%ブドウ糖	150mg/m ² 250mL	側管	1時間30分	●														
4	フルオロウラシル 生理食塩液	400mg/m ² 100mL	メイン	全開	●														
5	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m ² 適宜調節	メイン	46時間	●	→													

*インラインフィルターを使用すること

**UGT1A1変異の有無を確認。イリノテカンはレボホリナートと同時に開始、イリノテカンの投与時間が90分であるため先に終了する